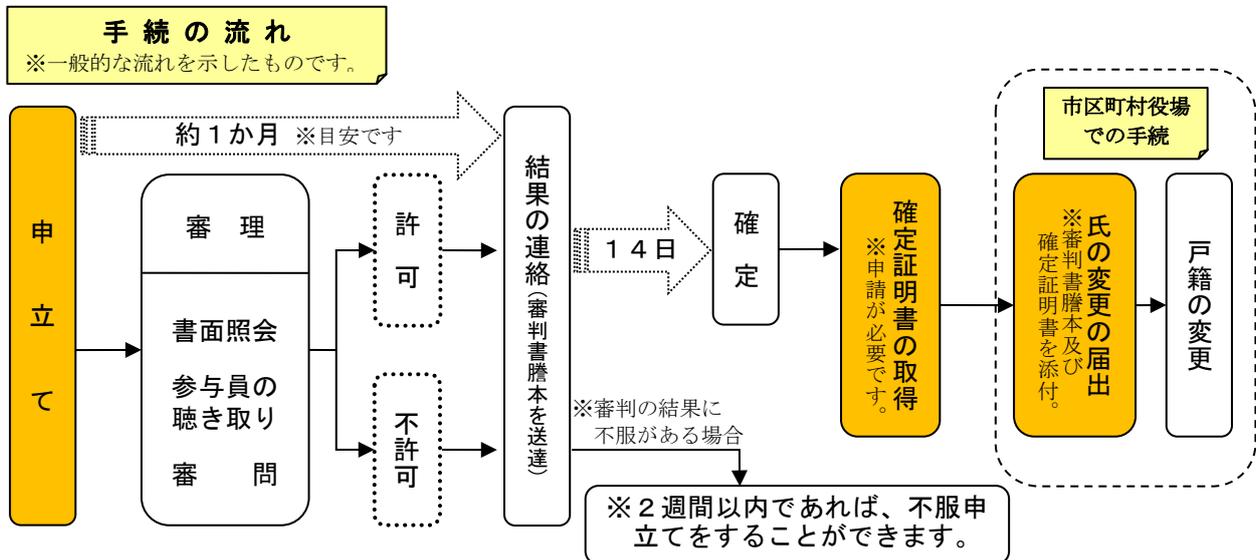


# 氏の変更許可

やむを得ない事情によって戸籍の氏を変更するには、家庭裁判所の許可が必要です。

やむを得ない事情とは、氏の変更をしないとその人の社会生活において著しい支障を来す場合をいうとされています。なお、父又は母が外国人である者で、外国人である父又は母の氏を称する場合にも家庭裁判所の許可が必要です。

|  |   |   |
|--|---|---|
| 申立人  | <ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍の筆頭者及びその配偶者</li> <li>父又は母が外国人である者(15歳未満のときは、その法定代理人が代理します。)</li> </ul>   |   |
| 申立先  | <ul style="list-style-type: none"> <li>申立人の住所地の家庭裁判所</li> </ul> <p>※ 海外に住居所がある日本国籍の方が氏の変更の許可を求める場合には、<u>日本における最後の住所地の家庭裁判所</u> (日本における最後の住所地がない又は不明である場合には、<u>東京家庭裁判所</u>)</p>  |   |
| 申立てに必要な費用  | 収入印紙  | 800円分   |
|  | 郵便切手  | 2,100円分<br>内訳 500円×2枚、110円×10枚<br>※夫婦共同申立、申立人が15歳未満で親権者2名の場合、500円×2枚を追加 |
| 必要書類   | <input type="checkbox"/> 申立書<br><input type="checkbox"/> 氏の変更の理由を証する資料<br><div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>標準的な資料の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>婚氏続称(離婚後も婚姻中の氏を使い続けること)や、縁氏続称(養子離縁後も縁組中の氏を使い続けること)をした申立人が婚姻前の氏や縁組前の氏に戻りたい場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>申立人の、婚姻前(養子縁組前)の戸籍(除籍謄本、改製原戸籍)から現在までのすべての戸籍謄本(全部事項証明書)</li> </ul> </li> <li>離婚や配偶者の死亡により復氏をした申立人が婚姻中の氏に戻りたい場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>申立人の戸籍謄本(全部事項証明書)</li> <li>申立人の婚姻中の戸籍謄本(除籍、改製原戸籍)</li> </ul> </li> <li>外国人の配偶者の氏(又は通称氏)や、外国人の父又は母の氏に変更したい場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>申立人の戸籍謄本(全部事項証明書)</li> <li>外国人の住民票(住民登録されている場合)</li> </ul> </li> </ul> </div> |   |
| ※審理のため必要な場合は、追加書類の提出をお願いします。<br>※住民票を提出する場合は、 <u>マイナンバー(個人番号)</u> の記載がないものを提出してください。 | <input type="checkbox"/> 同一戸籍内にある15歳以上の者の同意書  |   |



|   |                          |   |        |   |                      |
|---|--------------------------|---|--------|---|----------------------|
| 受付印   | <b>氏 の 変 更 許 可 申 立 書</b> |   |        |   |                      |
| <table border="1"> <tr> <td>収入印紙</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>予納郵便切手</td> <td>円</td> </tr> </table> | 収入印紙                     | 円 | 予納郵便切手 | 円 | (収入印紙800円分を貼ってください。) |
| 収入印紙  | 円                        |   |        |   |                      |
| 予納郵便切手  | 円                        |   |        |   |                      |
|   | (貼った印紙に押印しないでください。)      |   |        |   |                      |

|     |  |              |          |   |
|-----|--|--------------|----------|---|
| 準口頭 |  | 関連事件番号 平成・令和 | 年 (家 ) 第 | 号 |
|-----|--|--------------|----------|---|

|             |                               |   |
|-------------|-------------------------------|---|
| 家庭裁判所<br>御中 | 申立人                           |   |
| 令和 年 月 日    | 〔15歳未満の場合〕<br>は法定代理人<br>の記名押印 | 印 |
|             |                               | 印 |

|      |  |
|------|--|
| 添付書類 | (同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) |
|      | <input type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本 (全部事項証明書) 通      |
|      | <input type="checkbox"/> 同意書 (同一戸籍内の満15歳以上の者) 通    |
|      | <input type="checkbox"/>                           |

|  |                   |    |                       |        |
|--|-------------------|----|-----------------------|--------|
| 申<br>立<br>人                                    | 本籍                | 都道 |                       |        |
|  |                   | 府県 |                       |        |
|  | 住所                | 〒  | —                     | 電話 ( ) |
|  |                   |    |                       | ( 方)   |
|  | フリガナ<br>氏名        |    | 昭和<br>平成 年 月 日生<br>令和 |        |
|  | フリガナ<br>氏名        |    | 昭和<br>平成 年 月 日生<br>令和 |        |
| ※<br>法<br>定<br>代<br>理<br>人<br><br>〔父・母<br>後見人〕 | 本籍<br>(国籍)<br>(父) | 都道 |                       |        |
|  |                   | 府県 |                       |        |
|  | 本籍<br>(国籍)<br>(母) | 都道 |                       |        |
|  |                   | 府県 |                       |        |
|  | 住所                | 〒  | —                     | 電話 ( ) |
|  |                   |    |                       | ( 方)   |
|  | フリガナ<br>氏名        |    | フリガナ<br>氏名            |        |

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。  
氏 (1/2)

申 立 て の 趣 旨

申立人の氏（                      ）を（                      ）と、氏の振り仮名（                      ※1）  
を（                      ※1）と、それぞれ変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由

※2

- |  |   |
|--|---|
| 1 婚姻前の氏にしたい。<br>2 婚姻中に称していた氏にしたい。<br>3 外国人の配偶者の氏にしたい。<br>4 外国人の配偶者の通称にしたい。<br>5 外国人の父・母の氏にしたい。 | 6 通称として永年使用した。<br>（使用を始めた時期 平成・令和      年      月）<br>7 難しくて正確に読めない。<br>8 奇妙な氏である。<br>9 その他（                      ） |
|--|---|

（氏の変更を必要とする具体的な事情）

申 立 人 と 同 一 戸 籍 内 の 満 1 5 歳 以 上 の 者

| フリガナ<br>氏 名 | 住 所 | 年 齢 |
|-------------|-----|-----|
|             |     |     |
|             |     |     |
|             |     |     |

（注）太枠の中だけ記入してください。※1の部分は、カタカナで記入してください。※2の部分は、当  
てはまる番号を○で囲み、9を選んだ場合は、（                      ）内に具体的に記入してください。  
氏（2/2）

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 受付印      | <b>氏の変更許可申立書</b>     |
| 収入印紙 円   | (収入印紙800円分を貼ってください。) |
| 予納郵便切手 円 |                      |

|     |  |                     |   |
|-----|--|---------------------|---|
| 準口頭 |  | 関連事件番号 平成・令和 年(家 )第 | 号 |
|-----|--|---------------------|---|

|                                      |     |  |
|--------------------------------------|-----|--|
| <b>東京</b> 家庭裁判所<br>御中<br>令和〇〇年〇〇月〇〇日 | 申立人 | <b>東山花子</b> 印<br>15歳未満の場合は<br>法定代理人など<br>の記名押印 |
|--------------------------------------|-----|--|

|      |  |
|------|--|
| 添付書類 | <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> 通<br><input checked="" type="checkbox"/> 同意書(同一戸籍内の満15歳以上の者) <input type="checkbox"/> 通 |
|------|--|

|                         |           |  |
|-------------------------|-----------|--|
| 申立人                     | 本籍        | 都道<br><b>東京</b> <b>〇〇区〇〇町〇丁目〇番</b><br>府県                           |
|                         | 住所        | 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇<br><b>東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号</b> ( 方)   |
|                         | フリガナ氏名    | 昭<br>平 成 〇〇年 〇月 〇日生<br>令 和<br><b>ヒガシ ヤマ ハナ コ</b><br><b>東 山 花 子</b> |
|                         | フリガナ氏名    | 昭<br>平 成 年 月 日生<br>令 和   |
| ※法定代理人<br><br>父後見人<br>母 | 本籍(国籍)(父) | 都道<br>府県   |
|                         | 本籍(国籍)(母) | 都道<br>府県   |
|                         | 住所        | 〒 - 電話 ( )<br>( 方)   |
|                         | フリガナ氏名    | フリガナ氏名   |

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人の氏（ 東 山 ）を（ 西 川 ）と、氏の振り仮名（ヒガシヤマ ※1）を（ニシカワ ※1）と、それぞれ変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由

※2

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| ① 婚姻前の氏にしたい。      | 6 通称として永年使用した。       |
| 2 婚姻中に称していた氏にしたい。 | (使用を始めた時期 平成・令和 年 月) |
| 3 外国人の配偶者の氏にしたい。  | 7 難しくて正確に読まれない。      |
| ④ 外国人の配偶者の通称にしたい。 | 8 奇妙な氏である。           |
| 5 外国人の父・母の氏にしたい。  | 9 その他 ( )            |

(氏の変更を必要とする具体的な事情)

【婚姻前の氏にしたい場合の例】

申立人は、平成〇年〇月〇日に東山一郎と婚姻し、長男太郎（平成〇年〇月〇日生）をもうけましたが、東山一郎とは、令和〇年〇月〇日に協議離婚しました。その際、長男が当時中学在学中だったため、婚姻中の氏を称することにしました。長男は本年3月に高校を卒業し、社会人となることになりましたので、婚姻前の氏である「西川」（振り仮名は「ニシカワ」）に変更する許可を求めます。なお、長男は、氏を変更することに同意しています。

【外国人配偶者の通称氏へ変更したい場合の例】

申立人は、平成〇年〇月〇日に金夏男（国籍：韓国、通称名：西川夏男）と婚姻し、現在まで、夫の通称名の「西川」（振り仮名は「ニシカワ」）を使用してきました。なお、同籍者である長男太郎（平成〇年〇月〇日生）は、氏を変更することに同意しています。

申 立 人 と 同 一 戸 籍 内 の 満 1 5 歳 以 上 の 者

| フリガナ<br>氏 名          | 住 所              | 年 齢 |
|----------------------|------------------|-----|
| ヒガシヤマ タロウ<br>東 山 太 郎 | 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号 | 18歳 |
|                      |                  |     |
|                      |                  |     |

(注) 太枠の中だけ記入してください。※1の部分は、カタカナで記入してください。※2の部分は、当てはまる番号を○で囲み、9を選んだ場合は、( )内に具体的に記入してください。

# 同意書

千葉家庭裁判所 \_\_\_\_\_ 支部・出張所御中

令和 年 月 日

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

御庁令和 年（家）第 号氏の変更許可申立事件について、私は  
申立人と同一の戸籍にあるものですが、このたび、申立人が氏を

「 \_\_\_\_\_ 」から「 \_\_\_\_\_ 」

振り仮名を

「 \_\_\_\_\_ 」から「 \_\_\_\_\_ 」

に変更し、私も申立人と同じ氏及び振り仮名になることについて同意します。

以 上